

法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護り、その人格の尊厳を尊重します。

《今月のねらい》〈テーマ〉 あそぼう

ぶどうぐみ

◎秋の自然の中で散歩や戸外あそびを保育者と一緒に楽しむ。

◎整った生活リズムの中で、機嫌よく過ごす。

はとぐみ

◎戸外遊びや散歩を通して、身近な秋の自然に触れる。

◎探索活動が盛んになり、興味のあるものに積極的に関わろうとする。

ひっじぐみ

◎保育者や友だちと、戸外で十分に体を動かして遊ぶ。

◎生活リズムを整えながら、元気に過ごす。

ゆりぐみ

◎生活リズムを取り戻し、身の回りのことを自分でしようとする。

◎友だちや保育者と一緒にからだを動かしてあそぶことを楽しむ。

◎身近な自然の変化に興味・関心をもつ。

ばらぐみ

◎身近な自然に触れ、季節の移り変わりに興味や関心をもつ。

◎友だちと一緒に、戸外でのびのび体を動かす心地よさを感じる。

ほしぐみ

◎友だちと相談したり協力しながら、共通の目的を感じ活動を進める楽しさや充実感を味わう。

◎身近な自然の変化に気付き、興味・関心をもつ。

子どもに多い爪のトラブル

<p>友だちにけがをさせる 爪が伸びていると、友だちに当たった時に、傷をつけてしまうことがあります。</p> 	<p>爪が折れる・割られる 子どもの爪はやわらかく、伸びすぎると折れたり割れたりしやすくなります。</p> 
<p>かみ癖による爪の変形 かむことで爪がぎざぎざになり、炎症が起きたり、爪が変形したりします。</p> 	<p>合わない靴による足の爪の変形 きつい靴や大き過ぎる靴をはくと、圧迫や衝撃で爪が変形しやすくなります。</p> 



「リーン リーン♪」とすずおしの優しいメロディーが聞こえるようになり、季節は夏から秋へと移っていきます。まだまだ暑さの残る9月、体調に十分気を付けて毎日を過ごしていきましょう。



	日	月	火	水	木	金	土
9月の行事・特別プログラム						1 2期始業式	2
	3	4	5	6	7	8	9
		体操教室	こどもの礼拝	お誕生会 集金日	キッドピクス	英語であそぼう	
	10	11	12	13	14	15	16
		体操教室	音楽教室 剣道・日舞 (ほし)	スイミング (ばら・ほし)		英語であそぼう	
17	18	19	20	21	22	23	
	敬老の日	こどもの礼拝	スイミング (ばら・ほし) お作法			秋分の日	
24	25	26	27	28	29	30	
	体操教室	剣道(ほし)		キッドピクス			

※10月14日(土)運動会

旭丘まぶね保育園
電話 976-1912
976-0001
FAX 975-3636
E-mail: asahi-hoikuen@koinonia.or.jp
http://www.mabune.com/index.html



【今月の聖書の言葉】

「人はパンだけで生きるものではない」

(ルカによる福音書4章4節)

「人はパンだけで生きてるんじゃないよね」というと、子どもたちはすぐに「当たり前やんか。お肉もお野菜もしっかり食べなあかんで」と反応してくれます。給食では栄養士の先生が、しっかりと栄養計算をして旬の食材を取り入れて、目で見ても楽しめるような食事の提供を心がけています。ですから、子どもたちはとても賢く返答してくれたこととなります。

聖書には、先の言葉に続いて「神様がなさる一つ一つの出来事(言葉)によって生かされている」(申命記8:3)と書かれています。毎日食べているご飯もパンも、私たちの口に入るまでに、多くの人たちの手を通して来ています。誰も一人で生きている人はいません。多くの方々とつながりの中で生かされています。神様の姿は目には見えませんが、神様は人の手を通して働かれています。たくさんの人から大切にされて今がある。そのことを思うと一日を優しい気持ちで過ごせるのではないのでしょうか。

思い返してみると、それこそ数年前に小さな命が誕生したこと、そのことは自分の力や思いを越えた経験であったのではないかと思います。またそれから後の子育てと家事や仕事の両立の生活も、やらなければならないことだらけで、毎日慌ただしくとても大変なことと思いますが、それでも何とか様々な人たちに助けられながら今日までやって来られているということ、子どもも成長してくれているということ、そのこともまた奇跡と言えるのではないのでしょうか。

(チャブレン 牛田 匡)

苦情解決委員会

苦情解決担当者 柳内 美帆子 入江 あゆみ
苦情解決責任者 有蘭 律子
第三者委員 畑 健次郎 花岡 尚樹 酒井 咲子

意見箱も置いてます